



お一人でも、どなたでも
お気軽にご参加いただけます。

浄心道場

“心みがきの価値ある日曜日”

△二〇二三年
保存版

<http://myouhouji.jp>

浄心道場

第一部 | お経と瞑想とご祈祷の時間

供養会 [14:00～14:45]

皆さまと共にお経をお唱えし、修法祈祷を行い、日頃なにげなく積もってしまう心の垢を払います。また、「先祖供養」「御祈願」をご希望の方には、先祖供養一霊位、一祈願ともに500円で承っております。ご希望の方は当日受付でお申込ください。

第二部 | 法話の時間

法話会 [15:00～17:00]
※法話会は内容により終了時間が変わります。

法話会は宗派を超えた僧侶による法話や座禅などを通じて、仏教をわかりやすく学べる時間としています。多様な講師をお招きし、文化や社会問題など様々なセミナーを開催しております。老若男女を問わずお楽しみいただけますので、お気軽にご参加ください。

初めて参加される方 当日このチラシをお持ちいただくか、または、受付にてチラシを見たとお伝えください。

ご予約の必要はありません。
当日お寺にお越しください。

参加費はお気持ちをお賽銭箱にお入れください。

ご準備いただくものは特にありません。
手ぶらでお越しください。

供養会、法話会、どちらかのみのご参加でも構いません。

宗派を問わず、どなたでもご参加頂けます。

浄心道場会員に登録するとお知らせDMが届きます。

駅からバスでお越しの方 いずれも『妙法寺』下車

JR 横須賀線・東戸塚駅
JR 東海道線・横須賀線・戸塚駅

- 東口2番「緑園都市駅」「弥生台駅」行
- 西口1番「新戸塚病院前循環 東戸塚駅西口」行
- 東口7番「緑園都市駅」行

お車でお越しの方

横浜新道「川上IC」下車から5分。
境内には25台、墓地には50台ほど駐車可能。

交通のご案内

どうぞお気軽に電話やメールなどでお問い合わせください。

045-811-0256

FAX 045-812-7676
E-mail info@myouhouji.jp
<http://myouhouji.jp>

横浜妙法寺 検索

日蓮宗宗門史跡
名瀬 妙法寺

そうだったのか！ お坊さんと巡る日本仏教の旅

10周年特別企画の浄心道場とは？

平成25年より始まりました浄心道場も本年で10周年の節目を迎えます。そこで浄心道場10周年特別企画として『そうだったのか！お坊さんと巡る日本仏教の旅』をテーマに、日本に仏教が入ってきた飛鳥時代から、各宗派が生まれた道筋を時代背景と共にたどり、最後は仏教の原点である釈迦仏教から現代を生きる智恵を学び、仏教へ思いをめぐらせる一年としていきます。インドで生まれた仏教はなぜ日本に入ってきたのか。どのようなカタチで変化し、なぜその宗派は生まれたのか。開祖はどのような人物だったのか。各宗派で活躍されているお坊さんをお招きし、歴史のバトンを繋ぐカタチで紐解いていただきます。ひとつのお寺で各宗派のお話を聞ける大変貴重な機会となっております。また、仏教の開祖である「釈迦」を担っていただくのは、NHK「100分de名著」で『ブッダ真理のことば』『般若心経』などを解説されている仏教学者の佐々木闇さんです。仏教の知識を深めたい方、宗派の特色や教義に興味がある方、人生を生きる智恵を得たい方、歴史好きな方など、さまざまなかつかけでご自由に参加ください。

妙法寺 住職／浄心道場 主管
久住 謙昭

● 浄心道場会員について

毎月、郵送にてダイレクトメールをご自宅にお届けします。ご希望の方は下記よりお申込ください。

パソコンから <http://myouhouji.jp/otera/>
かかりつけのお寺ページよりお申込ください。

スマートフォンから QRコードを読み取りフォームからお申込ください。

QRコード

登録が完了すると、毎月下旬に次月のご案内が郵送で自宅に届きます。
参加を逃したくない方にオススメです。

法話会のお知らせ

浄心道場

◆ 霜月 Shimotsuki



報恩会式 ほうおんえしき
妙法寺 午後5時～※
※通常のご供養・祈福はございません。
また、開始時間も異なりますのでご注意ください。

11/5(日)

11月の浄心道場は、いつもより遅い時間の午後5時より始まります。弘安5年10月13日に御入滅（ご逝去）されました日蓮宗の宗祖である日蓮さまの遺徳をたたえる法会を行います。

御会式 | 日蓮宗伝統の法要を体験ください

◆ 師走 Shiwatsu



現代人のためのブッダの教え
花園大学特任教授
佐々木 閑 ささき しづか

12/3(日)

様々な苦難に翻弄される現代社会において、穏やかに生きるための知恵をブッダの教えの中からご紹介します。

紀元前5～6世紀頃
五百人

◆ 長月 Nagatsuki



～日本佛教を巡る旅～ 道元
曹洞宗八屋山普門寺副住職/臨床心理士
相愛大学非常勤講師/公認心理師
吉村 昇洋 よしむら しょうよう

9/3(日)

「春は花、夏ほどとぎす、秋は月、冬雪さて冷（すず）しかりけり」これは、川端康成がノーベル賞受賞記念講演の冒頭で述べた和歌ですが、これは道元禪師が詠まれたものからの引用です。自己の思い計らいを手放して、ありのままの自然に仏の姿を見て取った道元禪師とはどのような人物であったか、お話しします。

道元 | 1200年～1253年

◆ 水無月 Minazuki



～日本佛教を巡る旅～ 親鸞
浄土真宗本願寺派 善了寺 住職
成田 智信 なりた とものぶ
吉村 昇洋 よしむら しょうよう

6/4(日)

令和5年は「親鸞聖人御誕生850年」「立教開宗800年慶讃法要」をお迎えいたします。親鸞聖人は、時代と真向かいになられたご生涯でした。それは、聖徳太子のお姿であり、法然上人のお姿でもあります。親鸞聖人と聖徳太子の接点を大切にしながら、浄土真宗の教えを親鸞上人のご生涯を通してお話しします。

親鸞 | 1173年～1262年

◆ 卯月 Uzuki



～日本佛教を巡る旅～ 空海
真言宗智山派 長谷寺 住職
岡澤 慶澄 おかざわ けいちょう

4/2(日)

令和5年は弘法大師空海の生誕1250年を迎えます。時を越え宗派を超えて「お大師さま」と人々に親しまれ、その教えが息づく高野山や修行の道とされる四国八十八ヶ所は、今なお私たちをひきつけてやみません。暗い時代に輝きを増す日本佛教の巨星である弘法大師空海。その世界の一端をお伝えし分かち合いたいと思います。

弘法大師 空海 | 774年～835年

◆ 如月 Kisaragi



～日本佛教を巡る旅～ 聖徳太子
三重県 曹洞宗 四天王寺 住職
倉島 隆行 くらしま りゅうぎょう

2/5(日)

聖徳太子没後から1400年が経ちました。今でも「和を以て尊しと為す」という精神文化が日本人には脈々と受け継がれています。各宗派の祖師達にも多くの影響を与えられた聖徳太子の佛教精神を、当時の時代背景と共にお話しします。

聖徳太子 | 574年～622年

浄心道場
10周年
特別企画

法話会のお知らせ

浄心道場

【 每月第一日曜日
1・8月休会】

妙法寺では毎月第一日曜日『心みがきの価値ある日曜日』をテーマに浄心道場を開催しております。多様に変化する時代の中で生きる私たちは、人生をイキイキと生きるために親しまれて、そのための智恵が必要とされます。妙法寺では仏教を通じて『今を生きる智恵』とともに学ぶことで『人生を歩む勇気をはぐくむ場』でありたいと考え、浄心道場を開催しております。仏教に触ることで、自らの考え方や生き方への気づきのきっかけとなってくれたらうれしく思います。どなた様もご自由に参加ください。

◆ 神無月 Kannazuki



～日本佛教を巡る旅～ 日蓮
日蓮宗 妙法寺 住職
臨済宗 龍雲寺 住職
細川 晋輔 ほそかわ しんすけ
久住 謙昭 くすみ けんしょう

◆ 文月 Fuzuki



～日本佛教を巡る旅～ 栄西/白隠
栄西/白隠 1141年～1215年/1685年～1768年
細川 晋輔 ほそかわ しんすけ

7/2(日)

今や世界で注目されている日本の「ZEN」。その源流は、鎌倉時代までさかのぼります。中国から日本に臨済禪を伝来された栄西禪師。それから500年後の江戸時代に、その精力的な教化活動から、ひろく禅を広めた白隠禪師。お二人のお言葉と教えから、禅の真相に迫ります。

日蓮 | 1222年～1282年

◆ 皐月 Satsuki



～日本佛教を巡る旅～ 法然
淨土宗 光琳寺 住職
宇都宮共和大学非常勤講師
井上 広法 いのうえ こうぽう

5/7(日)

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の時代は日本が貴族から武家へと力のバランスが完全に入れ替わる大変革の時代でした。世相が荒れるときに犠牲になるのは、どの時代でも庶民です。その民衆たちに日本で初めて救済を説いたのが、法然上人でした。鎌倉佛教の先陣をきった法然上人のご生涯についてお話しします。

法然 | 1133年～1212年

◆ 弥生 Yayoi



～日本佛教を巡る旅～ 最澄
天台宗 普賢寺 住職
小野 常寛 おの じょうかん

3/5(日)

日本佛教の母山と言われる比叡山を開き、日本佛教の礎を作られた伝教大師最澄さま。その宿願は借り物ではない日本人の日本のための仏教をつくることでした。誰もが幸せに生きられる「國づくり」「人づくり」を目指した最澄さまがつくった仏教とは。また、各宗派の祖師を生んだ比叡山とはどんな場所なのかについてお話しします。

伝教大師 最澄 | 767年～822年